



AI・WEB

簡易診断 レポート

受付番号 PLR-SAMPLE-001

作成日 2026年10月1日

※掲載内容は説明用に作成した架空の例です。

ヒアリングのご回答をもとに、現在地と次の一步を整理しました。

ご回答から見えた現在地

現在の事業	地域の小規模事業者向けに、情報発信とWeb運用を支援している
目指す状態	サービス内容を分かりやすく整理し、Webからの相談を増やしたい
現在の状況	Webサイト、ブログ、SNSを運用しているが、それぞれの役割が曖昧で更新が不定期になっている。AIは文章の下書きに時々利用している。

優先して整理したい3つの課題

01 誰に何を届けるサービスかを、一文で説明できる形に整える

02 Webサイト、ブログ、SNSの役割を分け、相談までの導線を一本化する

03 無理なく続けられる更新手順と、AIを使う範囲を決める

AI・Web活用の方向性

伝える内容を先に整理する

制作や投稿を増やす前に、対象者、困りごと、提供できる変化、相談方法を短く整理します。

Webサイトを相談の受け皿にする

SNSやブログは入口、Webサイトは詳しい説明と問い合わせの受け皿として役割を分けます。

AIは下書きと再利用に使う

一つの下書きからブログ、SNS、メール用の下書きを作り、最後は本人が確認する運用が適しています。

最初の30日アクションプラン

期間	取り組むこと
1週目	対象者、悩み、提供サービス、相談方法を一枚に整理する
2週目	トップページと問い合わせまでの導線を点検する
3週目	発信テーマを3つに絞り、AIで下書き手順を作る
4週目	反応を確認し、続ける内容と改善する内容を決める

レポート確認後の選択肢

自分で進める	30日アクションプランから、取り組みやすい項目を一つ選んで始めてください。すべてを同時に行う必要はありません。
Zoomで相談する	優先順位や具体的な進め方を一緒に整理したい場合は、レポート送付メールに記載されたZoom無料相談をご利用ください。相談は任意です。
確認ポイント	Webサイトや発信内容の詳細確認を行うと、優先順位をさらに具体化できます。本レポートはヒアリング回答をもとにした簡易的な方向性整理であり、詳細調査、専門家による診断、制作作業、成果保証を含みません。

株式会社パロリーブル <https://parolibre.jp/>